

子どもが、未来を創る。

YMCA 国際協力募金

すべての人びとが国籍・民族・宗教の違いによらず、平和に生き生きと暮らせる社会の実現を願って、国際協力募金活動を行っています。

この募金は、貧困や紛争の中にある子どもたちの生活や教育を支える活動の他、国内外の青少年への国際理解教育や緊急災害復興支援などのために用いられます。



◇ 募金受け入れ期間：2021年11月1日～2022年2月28日

◇ 目標金額：350,000円(個人募金:150,000円 街頭募金:200,000)

◇ 募金使途：日本YMCA同盟を通じた世界各国のYMCAにおける支援活動への支援



コチラのQRコードから『YMCA国際協力募金紹介動画』をご覧ください。宜しければ是非ご覧ください。



募金方法



街頭募金活動も実施予定です。

1. 郵便振替にて募金する。

専用の振込払込取扱票を用いてお振替いただくか、下記の口座にお振替ください。

【振替先】郵便振替口座：02290 - 9 - 54655 加入者名：盛岡YMCA

※通信欄に『YMCA国際協力募金』とお書きください。

2. 盛岡YMCA各プログラムにて募金する。

プログラム会員の皆様には、募金箱(小)、募金用封筒のいずれかを同封させて頂いておりますので、募金にご協力いただける方はご利用ください。お渡し頂く際は、最寄りの各センターもしくは、参加されているプログラム担当者までお願い致します。

盛岡YMCA 国際協力 事務局 担当：小川

※国際協力募金活動に関するお問い合わせはこちらまでお寄せください。

■住所：岩手県盛岡市中央通3丁目7-18 ラ・ベルヴィ中央1階

■TEL：019 - 623 - 1575 ■携帯：080 - 3094 - 5468 ■メール：ogawa@moriokaymca.org

YMCA国際協力募金2020年度の支援について

～主な支援先について～

1. アジア・太平洋YMCA同盟を通しての支援

アジア・太平洋YMCA同盟のPSG『パートナーズ・サポート・グループ』として東ティモール、カンボジア、モンゴルのYMCAの活動を支援しました。それぞれのYMCAを支えることが、YMCAのある地域や人々を支えることに繋がっています。アジア・太平洋地域のYMCAと共に、対象YMCAの働きが持続できるよう支援しています。

「パートナーズ・サポート・グループ（PSG）」とは、アジア・太平洋YMCA同盟のコーディネートにより、複数国のYMCAが、困難な状況にある「YMCA」や新しく生まれた「YMCA」を支え、アジア・太平洋地域のYMCAの働きを連帯と協働の中で強める取り組みです。

日本のYMCAもこのメンバーの中心的な働きをしており、経済的支援と同時にコロナ以前にはユースの交流や平和をテーマにキャンプの実施などさまざまな活動を積み重ねてきました。ここ2年は現地を訪ねることは出来ませんでしたが、日本を含めた各国からの支援は、現地のYMCAの力になり、コロナ禍で活動の縮小を余儀なくされる部分もありながらも地道に活動を継続しています。

2020年度はアジア・太平洋同盟を通して各YMCAに2500USD（262,900円）ずつ送金しました。それぞれのYMCAの主な活動は下記の通りです。

①東ティモール 【ユースの活動】

- ・地域での社会貢献活動…コロナ & 水害時の生活必需品配布など
- ・ユースの力を引き出す活動…日本語クラス、サッカー教室、音楽教室など
- ・幼児教育：幼稚園の運営



大洪水による
浸水被害



生活物資の
配布

②カンボジア 【幼児教育・保育】

- ・ストリートチルドレンのケア、親が不在の家の子どものケア



カンボジア教育支援の様子

③モンゴル 【ユースの活動】

- ・地域での社会貢献活動…コロナの影響を受けた世帯への物資支援、地域のごみ拾いなどのクリーン活動、救急処置の講習会開催など
- ・ユースの居場所作り…カフェショップの運営



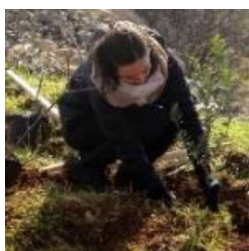
クリーン活動



コロナ地域支援
(生活必需品などの配賦)

2. パレスチナへの支援

パレスチナはイスラエルの入植（占領）により厳しい状況に置かれ、多くの難民が故郷に戻れずにいます。日本のYMCAは東エルサレムYMCAが行う職業訓練の支援を長年にわたり行っています。2020年度はそのために100万円を送金しました。イスラエルの入植の影響を受け限られた労働市場で、より安定的に働き収入を得るために手に職をつけることが目的です。訓練の内容は自動車関連の技術、住宅設備関連の技術、IT関連の技術、事務機器関連の技術などです。



オリーブの植樹

また、パレスチナのYMCAとYWCAが協働して行う「オリーブの木キャンペーン」を通してパレスチナの農家を支援しています。オリーブの苗木を植え、収穫したオリーブの実や木の幹や枝を加工することで収入を得られ、外国人も現地での植樹や収穫にかかわることで、イスラエルからの土地の収奪や農地を荒らされることに抗い、土地の所有を主張しています。パレスチナの人々の人権と生活が少しでも守られるよう支援を続けています。このために2020年度は日本から45000円を送金しました。



パレスチナ難民支援職業訓練校



皆様からのご支援が、多くの人々の支えとなり、力となります。

募金へのご理解、ご協力の程、どうぞ宜しくお願いいたします。

募金につきまして、以下のQRコードから盛岡YMCAのHPをご覧になれます。

